

感謝の気持ちで！

清掃活動（手賀小）

1月21日、手賀小学校6年生が、家庭科の「地域に感謝を表そう」の単元で、地域のゴミ拾いを行いました。

北風が強い中、小学校を出発し、ガラス砕石所を目指しました。しかし玉寿荘の前を通りすぎたころから、児童のゴミ袋はすでに満杯状態。「空き缶とたばこの吸殻がこんなに！」道端に捨てられたゴミの多さに、みんなびっくり。

児童の一人に感想を聞くと「きれいになって気持ちがいい」と元気に語ってくれました。



歌声の響く学校！

東日本優秀演奏発表会に出場（麻生第一中）



見事、TBCこども音楽コンクール（合唱の部）地区予選において、県の代表3校に選ばれ、昨年12月27日に東京都文京シビックホールで行われた東日本優秀演奏発表会（合唱部門）に出場してきました。

5年前から全校合唱に取り組んできた同校は、2年前にも東日本大会に出場し、「歌声の響く学校」として、後輩たちに受け継がれています。

今回は、1年生から3年生まで60名の混声四部合唱で、組曲「未来への決意」から「人間」を発表しました。音楽の根本幸子先生は「歌うことが好きな生徒たちが、自らやろうという強い意思で練習をした成果です」と語ってくれました。

1月26日、要小学校の恒例行事「正月お楽しみ会」が、全校児童、保護者、祖父母が参加し、同校庭で行われました。祖父母との交流会では、オカリナの演奏やお手玉・けん玉・かるたなど昔の遊びで楽しく遊び、その後、校庭では、つきたての餅を味わいました。臼と杵を使い、交代でついたお餅の味は、格別でした。そして、参加者全員で願いを託した風船を大空に飛ばしました。

無病息災願い込め 要小のどんど焼き



た。中野楓夏さん（3年）は、「ピアノが、上手にひけますように」。また、山崎一樹くん（3年）は「サッカーがうまくなりたいたい」と願い事を書きました。最後は、地域住民の無病息災や子どもたちの健やかな成長を願う「どんど焼き」。竹やシノで組み上げた5メートルの高さの小屋は、点火されると、燃え上がる炎とともに竹の破裂する音が響き、児童らが歓声を上げていました。



【市の花】



ヤマユリ
（山百合）

【市の木】



イチヨウ
（銀杏）

【市の鳥】



シラサギ
（白鷺）

【面積】



166,33k㎡

【人口】



男 19,727人（-23）
女 20,039人（-14）
計 39,766人（-37）

【世帯数】



11,546世帯
（-6）

2月1日現在（ ）は前月比